

開催されたイベントや講座などを写真で紹介!!

ゾット! ホット! HOT!

9/29
(日)

ふるさとの宝を伝える

地域の伝統芸能を披露する「長崎郷土芸能大会」を公会堂で開催。今年は「長崎しゃぎり」「馬場本浮立」「鞆踊獅子舞」「横尾だんじり」「矢上町ココデショ」の5団体、620人が出演しました。観客は勇壮な演し物や華やかな踊りなどに見入り、大きな掛け声が出る場面も。伝統芸能の魅力にひたる一日となりました。



9/21(土)
9/22(日)

居留地の魅力 再発見!

幕末から明治にかけて西洋文化が華ひらいた東山手、南山手、大浦地区一帯で「長崎居留地まつり」を開催。天気にも恵まれ、毎年恒例の居留地大バザール、居留地時代のボウリング体験や赤ちゃんはいはいレースなどを多くの人を楽しみました。旧グラバー住宅築150年の今年は、魅力をさらに発信していこうと記念シンポジウムが開かれ、居留地のシンボルである同住宅の価値を見つめ直しました。



10/14
(祝)

さわやかな汗を流しました

体育の日の14日、市民体育・レクリエーション祭が市総合運動公園かきどまり陸上競技場などで開催されました。市民約9,000人が参加する市内最大のスポーツイベントで、競技の部では38種目が行われました。秋空のもと、選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、試合後は互いの健闘を称えました。レクリエーションの部も15種目が行われ、スポーツチャンバラなどで親睦を深めました。



10/12
(土)

楽しさ美しさに拍手“かっさい”!

伊王島ふれあい広場で「ながさき半島ごかっさい」が開催され、ステージイベントのほかに、V・ファーレン長崎によるサッカー教室や宮崎県高千穂町の伝統芸能「夜神楽」など、訪れた人は多彩なイベントを楽しみました。恒例の大花火大会では、空から降ってくるかのような5,000発の光の芸術に観客は歓声を上げながら酔いしれていました。



特集

市政

長崎市民

プ
レ
ゼ
ン
ト
ご
意
見

生活情報

健康

子育て

福祉

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集